

同友ぐんま

第415号

2016年

9 月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

「継続は力! 参加するたびに 会社が強くなる」

第21期 経営指針をつくる会・第1講



経営指針部会主催による第二十一期「経営指針をつくる会」(一泊二日全六講)が今年度もスタート。企業の道しるべとなる経営指針を成文化し、厳しい経営環境を乗り越えるために、三十社より四十三名が参加しました。ここ数年に比べ参加者数が増えたのは、六月に初開催した「経営指針オリエンテーション」の効果と合わせ、参加企業の業績好転が会員に広く伝わってきているからと推測されます。

第一講は七月二十九日(金)～三十日(土)の二日間、桐生グランドホテルを会場に「経営

理念の作成と深掘り」をテーマに開催。企業の根幹をなす経営理念の成文化や練り直しを中心に、講義や実習を行いました。丹羽部会長の開会挨拶・趣旨

説明から始まった一日目は、経営指針作成の基礎として、(株)多利合同事務所・山口氏が「経営指針作成の意義と全体像」をテーマに、経営環境の構造変化や経営者の役割の説明を交えながら、その重要性を講義しました。また、四期連続で参加する吉田運輸倉庫(株)・吉田氏が「経営指針作成で我が社はこう変わった」と題して報告し、「会社の将来像が明確に見えて、すべき手立てを考えられる」「社員が利益を意識するとともに、会社がどの方向に進んでいるのかを理解できるようになった」などの成果を紹介。合わせて同社・田村氏が「社員の立場から見ると自社の変化」を語りました。

その後のグループ討論では、講義・報告に込められた熱きメッセージを受け、自社の経営課題と参加目的を改めて明確にするとともに、今後の経営指針作成への想いを深め合いました。

一日目の後半から二日目



は、今年度が初参加になるメンバーを中心に経営理念を検討するAコースと、昨年から連続参加になるメンバーを中心に財務分析を行うBコースに分かれて進行。Aコースは「経営理念検討シート」の記入とグループ討論を交互に行い、メンバーからのアドバイスを受けながら、創業者の想いや自社の使命を経営理念に重ねていきました。一方、Bコースは「企業変革支援プログラム」に基づいて経営課題を抽出した後、同業者比較などにより財務の面から課題整理をしていきました。

次回、第二講は「経営理念のまとめと自社分析」をテーマに行われます。半年後には参加者の想いが詰まった経営指針が完成することでしょう!

中小企業が障害者雇用に取り組む意味

第2回障害者雇用フォーラム

七月二十七日(水)、前橋市中央公民館を会場に、昨年に続き群馬県後援のもと、「第二回障害者雇用フォーラム」を開催しました。

当日は同テーマに関心の高い会員経営者や県内各地の障害者支援機関・特別支援学校、行政関係者など、約四十名が集い、障害者雇用について学び合いました。



山岸代表理事の開会挨拶に続き、前橋高等特別支援学校の後藤龍雄教諭が「特別支援学校における進路支援」と題し、進路状況や、支援内容、さらに授業風景を撮影した動画を流しながら解説。しっかりと手順を確認したうえで作業を進める姿が映し出されました。

基調報告では、紙のパッケージ、店舗用ディスプレイなど、紙を使った商品の製造を行う(有)高田紙器製作所・代表取締役、高田照和氏(東京同友会)が「うまくいかないのは障害のせいではない、仕組みが悪い」をテーマに、同社の障害者雇用の現状を紹介しました。

同社は一九七二年から障害者雇用に取り組んでおり、以降、雇用人数は少ないながらも今日まで途切れ



ることなく障害者を雇用しています。長年の経験に基づく報告は、とても解りやすく、これから障害者雇用を検討する会社にとって、参考になる内容ばかりでした。

その後は「感想と、それぞれの立場から思うこと」をテーマにグループディスカッション。「障害も個性。仲間として企業に迎え入れる体制づくりが大事」「知ってもらうには、こうした会の開催が非常に有意義。送り出す側と受け入れる側の交流の場がもっとあるとよい」「高田社長の言う通り、社長の覚悟次第。まずは職場実習を受け入れてみようと思う」「中小企業にも積極的にチャレンジしてもらえよう、多方面からのバックアップしていきたい」など、それぞれの立場から活発な意見が交わされました。

未来は今の選択で変わる

沼田支部7月例会

七月二十七日(水)、利根沼田文化会館を会場に、社員共育例会を開催。(株)アミイダ(阿久戸洋希社長/阿久戸英男専務、太田支部)で取締役工場長を務める、小澤昌之氏が「継続は力なり」をおかげを忘れず「〜」と題して報告しました。

中途半端で自分勝手だったと、入社時を振り返る小澤氏。その考え方や行動が変わったのは「キツカケをくれる経営陣がいたおかげ。有言実行で示すその姿に憧れ、素直にそうなりたいと思えたから」と言います。「本くらしい読め。会社は人生の道場だ」などの言葉に加え、経営者と社員が共に学び、成長する社風も、大きく影響しているそうです。また「キツカケは与えてもらえませんが、行動するか・しないかの「選択」は自身にしか出来ない」として「今の自分は、

過去の選択の結果。未来は今の選択で変わる」と参加者にエールを送りました。

社内の業務には触れず、仕事に対する姿勢や考え方を報告した小澤氏。終始笑顔で話す姿は、社内の様子や小澤氏の人柄を感じさせました。



財務の力を経営の力に

高崎支部7月例会



七月二十一日(木)、ビエント高崎を会場に「高崎支部七月例会」を開催。財務会計・給与計算のパッケージソフト開発を手掛ける(株)シスプラ、代表取締役・権沢均氏(高崎支部)が報告を務め、「財務の力を経営の力に」ユーザー二万社、財務のプロとして今伝えたい」をテーマに、自身の経営体験、戦略会計の重要性などを語りました。

七月二十一日(木)、ビエント高崎を会場に「高崎支部七月例会」を開催。財務会計・給与計算のパッケージソフト開発を手掛ける(株)シスプラ、代表取締役・権沢均氏(高崎支部)が報告を務め、「財務の力を経営の力に」ユーザー二万社、財務のプロとして今伝えたい」をテーマに、自身の経営体験、戦略会計の重要性などを語りました。

その後、開発した記帳代行用ソフトが取引先の会計事務所まで評判となり会社を設立。さらに東芝販売機器の推奨ソフト「キーパー3100」を開発したことで「日本全国にユーザーが広がった」と言います。しかし、会社設立から約十年、IT革命の波に乗ってIPO(株式公開)をめざしたものの、ITバブルが崩壊。当時の状況を「会社にとって一番苦しい時代。社員にも大変な思いをさせてしまった」と語り、事業の縮小を余儀なくされた苦悩を振り返りました。

現在は、二〇〇九年に開発した「キーパー財務」を毎年バージョンアップさせるなど、付加価値の高い製品・サービスを提



供し続けている同社。報告の最後に権沢氏は、財務を扱うプロの視点から、経営者が知るべき戦略会計の基本をストラクチャーを使ってレクチャーしました。

報告終了後は「会計をどう経営に役立てるか」をテーマにグループ討論を実施。「経営方針や戦略を立てるのに不可欠な要素」「基本は押さえているつもりだが」、「大事なのは分かっているけど、十分に出来ないのが実状」など、活発な意見が交わされました。

時間の都合で十分に説明しきれなかった戦略会計の基本については、八月三十日(火)に高崎支部ミニ例会として「経営者のための財務勉強会」を開催しました。

社員と共に学びあう例会

洪川吾妻支部7月例会

洪川吾妻支部は七月二十六日、社員と共に学びあう例会を三年ぶりに開催、約三十名が参加しました。

「コミュニケーションの取り方」をテーマに、(株)シェリーの八木さん、(有)ハルナ工芸の庄司さんと、社員さん二人が問題提起を行いました。

笑いあり、感動あり、そして気づきありと、まさに経営者も社員も、共に育つ例会となりました。

参加者からは「何となくあた



たかさを感じる例会だった。ぜひ毎年継続してほしい」「心のゆとりが大事だということに気づかれました」「若い社員さん達の思いに触れ、とても感激しました」「同じテーマで会社でも会議を持ちたいと思った」「モチベーションを高めるには、まず自分を変えること。ふだん気づかないことだらけで、すごく勉強になりました」などの感想が寄せられていました。

研削加工のワンストップショッピング

円筒研削・内面研削・成形研削・プロファイル研削

株式会社 アミイダ

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町4645
 TEL / 0276-30-3570 FAX / 0276-30-3575
 URL / www.actpg.co.jp

地域の環境を守る企業をめざして

伊勢崎支部7月例会

七月十九日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部七月例会」を開催。測量・建設コンサルタント・環境計量などのプロファ設計(株)、代表取締役・杉山崇氏(伊勢崎支部)が報告者を務め、「次の十年へ!地域の環境を守る企業をめざして」五年をかけて二代目社長が学んだこととは?」をテーマに、自身の経営体験を語りました。平成二十三年七月、現会長の



父から事業継承し、社長に就任した杉山氏。当時の状況を「政権与党による大幅な公共事業費削減の影響で仕事がなくなっただよりに思う」と振り返ります。また、就任一年目は「社長の仕事とは何か、どのように仕事をしたら良いか分からなかった」と、不安と焦りばかりが先行していた胸の内を語りました。就任二年目以降は、東日本大

震災や筐子トンネル崩落事故などの影響で、公共工事や構造物診断の重要性を見直す機運が高まり、「そうした流れを逃さないために次々と積極的に行動を起こしていった」と言います。昨年には、伊勢崎検診プラザより環境測定部の事業を譲り受けた同社。次の十年に向けては「民間企業への参入強化に注力し、地域の環境や地域の会社を守る企業をめざしたい」との展望を

語りました。

社長就任から五年をかけて学んだことについては、「話の核心を見つけ出す」「自分の決断は変えない」「企業価値を高める」「社長が率先して動く」「言葉、言葉の大切さ」など、実践に基づく各種エピソードを紹介。最後に「唯一生き残るのは変化する者。ダーウィンの種の起源は就任当初から自分に言い聞かせている言葉。それを胸に今後も歩んでいきたい」と語り、常に危機感を持つて経営にあたり続ける決意を表明しました。



報告終了後は「次の十年、事業展開をどう考えるか?」をテーマにグループ討論を実施。「人手不足を解決するような技術開発を進める」「海外マーケットへの販路開拓を具体化した」「刻々と変わる時流を敏感に察知した戦略を練る」など、活発な意見が交わされました。

企業は人なり! 人材育成は企業力

桐生支部7月例会

群馬同友会の代表理事を務める(株)山岸製作所、代表取締役・山岸良一氏(高崎支部)が報告者を務め、「企業は人なり! 人材育成は企業力」経営指針と共育を実践した十年の歩み」をテーマに、自身の経営体験を語りました。県内各支部をはじめ、全国大会や他県の総会・研究会等で報告者を務める機会も多い山岸氏ですが、桐生支部での報告は今回が初めてとなります。



「人に恵まれない苦難の時代」「同友会と出会ってからの会社」「全員参画経営と人材育成」の三部構成に分け、自社の成長・発展の道のりを時系列で紹介した山岸氏。「社員に対する不満↓自分が経営者として未熟だから」「礼儀・挨拶のできない暗い組織↓会社方針を、挨拶のできる会社」にする」「リーマンショックで仕事がない↓週三日を教育訓練に費やす」など、某

人気テレビ番組よろしく「しく

じり(失敗・逆境)」と「解決策(成果・成功)」を対比しながら、同友会らしい赤裸々な経営体験が語られました。参加者アンケートには「社員は自分の子供と同じ。愛情を持って育てなければならぬ」「忍耐と継続、そして信頼。企業経営に不可欠な要素である」「ぶれない経営姿勢の確立が重要と感じた」などの感想が綴られていました。

悩みを打ち明け、現状打破！

前橋支部7月例会

七月二十日(水)、前橋市中
央公民館を会場に「人に話しに
くい経営課題を仲間とどこまで
解決できるか」と題し、アメ
リカンドック、餃子の製造など
を行う(有)ゼンフーズ・専務取締
役、渡辺慎一氏(同支部所属)
が報告しました。

父が創業した同社で日々奮闘
中の渡辺氏。現在までの道程は
険しく「社長からの技術的、経
営的な指導はないまま、独学で
ここまで来た」と振り返りま
す。ただ、渡辺氏がやることに
反対することは無く「新しいこ
とは自分中心で進めることが出
来た」とも言います。

それまでの主要取引先の販売
形態が変わり、アメリカンドッ
クの売上が低迷したことを機

に、経営改善に取り組むことを
決意します。

その中で見えてきたのは、薄
利多売で大量生産を行う為の過
剰な設備投資により、借入れ
が多い現状でした。生産技術力
のアップ、会計・事務管理、営
業・経営戦略、銀行への返済計
画など、改善したい課題は多く、
さらに頭を悩ませます。

この課題解決のキッカケは、
同友会の諸先輩方との出会いな
ど、人と人の繋がりの中にある
と考える渡辺氏は「分からない
事が多すぎて困っている。皆さ
んの経験からアドバイスが欲し
い」と懇願し報告を締めくくり
ました。



グループ討論では、それぞれ
商品開発に注力出来る
時間管理が必要」「数
字的な分析を行い、明
確な目標設定が重要」
「HPの充実など宣伝
活動にも力を入れるべ
き」など、様々な視点
からの意見が発表され
ました。

行政のサポートを味方と

太田支部7月例会

七月二十八日(木)、蕪川行
政センターを会場に、県議会議
員で(株)アミダ・顧問として同
支部に所属する、あべともよ氏
が「行政は中小企業の味方です
」と題して報告しました。

企業サポートガイド、県融資

制度のご案内(パンフレット)
をもとに報告を進め、中小企業
としての強みと弱みを理解し、
強みを活かすには「情報やつな
がり、めげない心が大切」と語
り、それらを手に入れるには「好
奇心を持ち、人生を楽しむこと」
と、自らの経験で得た教訓を紹
介しました。



また、行政のサ
ポートは、翌年度も
継続されるケースが
多い事から「一年後
の準備をしてほし
い。経営者がビジョ
ンを持ち、行政側と
直接話す機会を重ね
る事が、行政の力を
上手に活かす秘訣」
と語りました。

参加者アンケート
には「サポート内容
の数の多さに驚い
た」「知ろうとしな
ければ情報は入って
こないが、行政側の
発信力強化にも期待
したい」などの感想
が記されていました。

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が came ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

消防設備・電気設備・PDCE避雷針のことなら

関東防災工業株式会社

- 本社 〒371-0857 前橋市高井町1-29-7
TEL (027) 251-3535
- 安中営業所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736
TEL (027) 385-5261
- 東毛営業所 〒370-0514 群馬県邑楽郡大泉町朝日5-8-21
TEL (0276) 55-3770

会員企業紹介
 わが社の
イチオシ



暑熱対策の決定版 『エコクーラー』



カワバタ産業(株)

代表取締役 **川畑 福治氏** (伊勢崎支部所属)

Q & A

■事業内容をご紹介ください
 当社は昭和五十六年の創業以来、様々な畜産器材や畜舎建設を手掛けてきました。

特に重点をおいたのは二つあり、一つは生産性の向上に結びつくもの、もう一つは従来に比べコストダウンになるものです。日本の畜産業の飛躍のために、これら器材・工事を世界中から学び取り入れています。また、現場主義にこだわりたいと考えています。どんなに素晴らしい器材でも、現場での施工や使用方法が適切でないこと、その効果を十分に発揮することができません。よって当社では



営業スタッフも全員が現場に入り、最適な施工方法や使い方を提案できるようにしています。さらに畜産分野で身につけた技術を他産業向けにも活用しております。消臭システム工事では産業廃棄物処理業や鑄造工場、食品工場等に、屋根リフォーム工事は業種を問わず、工場・倉庫向けに工事を行っております。

いづれも農業分野で培ったコスト競争力を生かし、お客様に大きなメリットを感じていただいています。

■入社当時のエピソード

私は大学卒業後、銀行へ五年、建材商社へ六年、その後、経営コンサルタント会社へ勤めていました。

当社はもともと父が一人で畜産器材を販売していましたが、弟と共に「いっしょにやらないか」と声をかけられ、二〇〇三年に入社しました。

しかし、本社のある埼玉だけでは業務拡大は厳しいと判断し、畜産が盛んな群馬県内を私営が営業で回るようになりました。

そしてある程度お客さんができた段階で、「群馬営業所」を開



設しました。今から八年ほど前のことです。また同じ頃に社長にも就任しました。

以来、営業所とは言い、私自身は群馬県に根を張って事業を展開しています。

■「エコクーラー」とは？

暑さ対策の決定版として十年ほど前から取り扱っている「エコクーラー」は、クーリングパッドを通して作り出した涼風を大容量ファンで送り出すスポットクーラーです。年間一〇〇基ほど販売しており、その八割が畜舎向けとなっています。

気化熱を利用し、低コストで衛生的なうえ、サーモスタットとも連動していますので温度設定だけで自動運転が可能です。畜産や農業分野はもちろん、冷却を必要とする工場などでも利用されています。

湿度が六〇%の環境下で使用した場合、外気温から約五〜六℃下がった空気が送風されるので、地球温暖化による暑熱問題の対策にお勧めです。

また今年から工場向けに小型の気化式クーラー『寒太くん』の販売も始めました。こちらはキャスター付きなので移動も簡単です。

今年はまだ夏も終わりですが(笑)、興味があれば、いつでも気軽にお問い合わせください。

■今後の展望について

商社としては、様々な優れた商品を直接海外から輸入していただきますので、比較的安価で提供することが可能です。

また工事においては、ワンストップであらゆる工事に対応できることが強みとなっています。

現在、商社と工事が四対六の割合ですが、この比率を保ちつつ強みを活かし、双方を更に強化していきたいと思っています。

私達は、お客様の笑顔を大事にし、またそれを私達の原動力に変えて、これからも日々進化していく所存です。

所在地 / 伊勢崎市田中町31-1
 連絡先 / TEL0270-61-7891
 URL / www.kwabata-sg.co.jp/

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【梅しばこんにゃくゼリーを発売】 村岡食品工業(株)
「梅しば」などで知られる漬物メーカーの村岡食品工業(株) (専務取締役・村岡建志氏/前橋支部所属)は7月4日、「梅しば こんにゃくゼリー ほんのり塩味」を発売した。原材料に国産のこんにゃく粉、梅肉のほか食塩を使用しており、熱中症対策商品として提案していく。栄養成分は1個(18グラム)当たり、11キロカロリー、炭水化物2.7グラム、ナトリウム60ミリグラム(食塩相当量152ミリグラム)。賞味期限は180日。価格は、1個当たり20円。10個入り200円、30個入り600円。全国の量販店、コンビニエンスストア、ドラッグストア、自社通販サイトなどで扱っている。
[7/28付ぐん経]

【「いいもん図鑑」が無料の新サービス】

【「いいもん図鑑」が無料の新サービス】 (株)ろけっと開発 (代表取締役・宇田川利明氏/前橋支部所属)などが運営するサイト「群馬いいもん図鑑」は、女性モデルやタレントらが県内の見どころをリアルタイムで中継する無料サービス「ライブストーリーミング」を始める。中国を中心に人気がある配信サービスを導入することでPR効果や本県の注目度を高め、外国人誘客に結び付ける。8月下旬の開始を目指す。
[7/29付上毛]

【本社に託児所 出産で離職防ぐ】 グリンリーフ(株)
農業生産法人のグリンリーフ(株) (代表取締役・澤浦彰治氏/沼田支部所属)は、従業員用の託児所を本社の敷地内に建設する。子どもを持つ女性が働きやすい環境を整えることで、新たな人材の確保や出産による離職の防止につなげる。農業や食品加工の分野でも人手不足感が強まっていることに対応する。農業法人が自社で託児所を設置するのは珍しい。

託児所は木造1階建てで面積約100平方メートル。託児室のほか簡易シャワーや事務スペースなどを備える。床には群馬県みなかみ町産の天然ヒバ、玄関には青森県産のヒバを使うほか、建具類には国産の杉材を

採用するなど、材質にもこだわった。 [8/18付日経]

【ハゲどっと来い!放送開始】

ルアン(株)
毛髪化粧品(スーパーミリオンヘアー)製造・販売のルアン(株) (代表取締役・阿部稔氏/前橋支部所属)は、毎週火曜よる7時からインターネットで、世界初のいたってまじめな薄毛エンタメ情報番組「ハゲどっと来い!」を放送中です。男性のお悩み初めの薄毛から、女性のヘアボリューム、病気による脱毛まで、毎月異なる薄毛テーマを、専門家と一緒にあらゆる角度から掘り下げます。

今まで知りたくても知ることができなかったセンシティブな問題をまるっと解決!お楽しみに!
詳しくは「ハゲ来い」で検索! <http://hagekoi.net/>

【ワークショップ盛大に】

(株)ナカダイ
産業廃棄物処理分業(中間処理)の(株)ナカダイ(取締役常務・中台啓一氏/伊勢崎支部所属、管理部長・越知靖政氏/前橋支部所属)は11日から15日までの5日間、ワークショップイベント「ナカダイ伊香保工場」をハラミュージアムアーク(渋川市)で開き、親子連れなど約120人が参加した。同イベントは、ナカダイ運営の「モノ・ファクトリー」が期間限定で伊香保に出張するとのコンセプトの下、11年から毎年開催しており、今年で5回目。

同社では「廃棄された製品の構成やコンセプトを学び、廃棄物に対して新たな価値を創造するきっかけにしてほしい」と話している。
[8/18付ぐん経]

【会員登録変更】

(株)FPサポート・吉田竜也氏(高崎支部所属)では、この度、「(株)吉田会計、取締役・田口明美氏」に会員登録を変更しました。

【会員登録変更】

(株)サトキン、営業管理課長・猪熊厚志氏(高崎支部所属)では、この度、「製造部長・小貫進一氏」に会員登録を変更しました。

笑顔1番
看板2番



かんぱん各種
電光掲示板
ステッカー
デザイン
群馬テレレ 代理店
とちぎテレ 代理店
fmQunmä 代理店

地域密着型フリーペーパー
ふりぺっこ

活気ある街並み創る
東和広告システム



＜本社＞ 桐生市境野町7-50-1 ☎ 0277-32-5503
＜高崎＞ 高崎市菅谷町369-1 ☎ 027-388-0356
＜埼玉＞ 加須市騎西31-1 ☎ 0480-31-8412
＜宇都宮＞ 宇都宮市兵庫塚3-10-24 ☎ 028-678-6631

キーパー財務16・経営羅針盤16



財務の力を経営の力に
キーパー経営羅針盤16なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。
同友会 高崎支部会員
株式会社 シスプラ
<http://www.syspla.co.jp/>
☎ 0120-638-377
群馬県高崎市花園町3-10-3 関屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

これからもお客様の信頼を糧に

私たちにできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。

JOBU PRINTING CO., LTD.
TEL:027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigyot@jp-t.co.jp URL: <http://www.jp-t.co.jp>
上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25



第4回

理事會報告

日時 八月二日(火) 十八時三十分～
 会場 同友会事務所
 出席者(順不同・敬称略) 正副代表理事/山岸、田村、常任理事/丹羽、吉池、杉崎、生沼、増田、平岩、島山、小林、宮石、岡村、阿左見、理事/町田、海老沼、戸塚、本多、阿久戸、布施、高橋、宮田、植杉、事務局

【議事】

高崎支部長の宮石氏が議長をつとめ、山岸代表理事挨拶のもと、第四回理事会を開会。

I. 報告連絡事項

1. 支部・部会・委員会報告
 各組織代表者より、報告や案内連絡等がありました。

その中で、新支部設立に向けてスタートした設立準備例会の報告と次回案内が田村副代表理事兼仲間づくり委員長からありました。

2. その他

①大阪で開催された第四十八回中同協定時総会の報告が参加者より行われました。
 ②七月に開催された第二回障害

者雇用フォーラムの実施報告がありました。

③九月に開催される関東甲信越ブロック支部長交流会への参加依頼がありました。

II. 承認事項

1. 入退会者承認と仲間づくりについて
 前回理事会以降の入会者三名、退会者二名を承認。会員数は五三五名となりました。

また、新支部設立に向けて、紹介依頼がなされました。

III. 審議事項(意見交換)

1. 意見交換

新支部設立に向けて、どう運動をすすめるかを議論しました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程

第五回理事会を左記の通り開催することを確認しました。
 日時：九月六日(火)
 十八時三十分より
 会場：同友会事務所・会議室

新会員ご紹介

8 月度常任理事会承認
 会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

高崎支部

三本コーヒー(株) 高崎支店 〒370-0043 高崎市高関町73-1
 TEL : 027-327-1102
 FAX : 027-330-1428
 コーヒーを主とした食品卸、自販機のパレション野球
 【紹介者/中澤直希】
 「皆様に愛される、心に残るおいしいコーヒーを提供したい」。当社は、いつもその願いとともに歩んでいます。コーヒーの魅力を一人でも多くの皆様に提供できるよう、同友会で学ばせていただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。



支店長
 西澤 太介
 S54年生

伊勢崎支部

(有)クリハラフーズ 〒372-0036 伊勢崎市茂呂南町4528-4
 TEL : 0270-23-0709
 FAX : 0270-26-5913
 食料品製造業(野菜加工)および販売
 映画鑑賞・テニス
 【紹介者/岡田和子】
 弊社は主に野菜加工業を営んでおります。経営の楽しさ、難しさ、まだ分かっていません。基礎から学び、先輩方の経験談を聞き、仲間と交流を図り、『経営脳』を鍛えたいです。宜しくお願い致します。



取締役工場長
 栗原 伸悟
 S51年生

桐生支部

(株)ハセイプランニング 〒376-0022 桐生市稲荷町2-12
 TEL : 0277-45-3488
 FAX : 0277-46-2588
 中古住宅販売、土地・建物売買仲介、新築工事・リフォーム工事
 スノーボード
 【紹介者/平岩千鶴子】
 当社は東毛地域を中心に、リフォーム住宅の販売、土地・建物の仲介、アパート・マンションの管理など、不動産に関する様々なサービスを提供しています。同友会で勉強させていただき、自社と桐生市をもっと盛り上げたいと思います。よろしくお願いたします。



専務取締役
 周藤 亮祐
 S57年生

アルミ精密部品の切削加工メーカー
 有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
 お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
 TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
 URL : http://www.apm-f.com E-mail : fuse@apm-f.com

S/S 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決！
 (自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel: 0274-63-0466
 〒370-2312 富岡市星田632-1 http://www.sis-jpn.co.jp/